

主催：同志社大学一神教学際研究センター（CISMOR）
共催：同志社大学神学部・神学研究科

「日本におけるユダヤ人・ユダヤ教研究」プロジェクト

第4回研究会議

テーマ： 古代末期におけるユダヤ教とキリスト教
—その相互影響について

公開講演会

「パウロとユダヤ教」

【日時】 2016年9月24日（土） 13:00—15:00

【会場】 同志社大学今出川キャンパス神学館3階礼拝堂

【発表者】 13:05—13:45 勝又悦子・神学部神学研究科 准教授

「ユダヤ教・ユダヤ学から見たパウロ」

13:45—14:25 村山盛葦・神学部神学研究科 教授

「パウロから見たユダヤ教」

14:30—15:00

質疑応答

入場無料／事前申し込み不要

お問い合わせ

同志社大学 一神教学際研究センター(CISMOR)〒602-8580 京

都市上京区今出川通烏丸東入

TEL:075-251-3726／E-mail: rc-issin@mail.doshisha.ac.jp

【プログラム】

1) 挨拶/Opening 13:00-13:05

2) 講演 / Lecture 13:05-13:45 勝又 悅子

「ユダヤ教・ユダヤ学から見たパウロ」

13:45-14:25 村山 盛葦

「パウロから見たユダヤ教」

3) 質疑応答 / Q&A 14:30-15:00

【講師紹介／Lecturer's Bio】

村山 盛葦 (むらやま もりよし)

1965年エジプト生まれ。同志社大学神学部大学院修士課程修了。バークレ神学大学院連合(GTU)、ボストン大学大学院で新約聖書学を学ぶ。現在、同志社大学神学部教授。訳書『パウロの教会はどう理解されたか』リチャード・アスコー(日本キリスト教団出版局、2015年)、論文「パウロとガラテヤ人の信頼構築の内実—『ガラテヤの信徒への手紙』3章1-5節、4章12-15節を中心に—」(『基督教研究』77巻・1号、2015年、pp.25-41)など。

勝又 悅子 (かつまた えつこ)

1965年山口県生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科基礎文科コース宗教学宗教史学専攻博士課程単位取得退学。エルサレム・ヘブライ大学大学院にてPh.D. (ヘブライ文学) 取得。現在同志社大学神学部准教授。専門は、ユダヤ学、特にラビ・ユダヤ教とその聖書解釈。著書Priests and Priesthood in the Aramaic Targums to the Pentateuch, Lambert, 2011、共著として『生きるユダヤ教』(教文館近刊)、共訳として『タルムード入門(監)、企』(原著 A. Cohen, Everyman's Talmud, 1949) (教文館、1997年)、論文として、「ユダヤ教における自由」『基督教研究』第77巻1号、2015年、1-231頁他がある。第7回(平成22年度)日本学術振興会賞受賞。

MEMO

MEMO

MEMO

【次回 CISMOR 講演会】
**2016 年大統領選挙とアメリカの対外政策
ユダヤ系アメリカ人の視点から**



[主催] 米国ユダヤ人協会(AJC)
同志社大学市民外交研究センター
[協賛] 同志社大学一神教学際研究センター(CISMOR)
[講師] デヴィッド・ハリス 米国ユダヤ人協会(AJC)理事長
[モデレータ] 阿川尚之 同志社大学特別客員教授

日時 : 2016年10月17日(月)17:30~19:30(17時受付開始)
場所 : 同志社大学東京サテライト・キャンパス セミナー室
http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/tokyo_o.html
申込先 : Email: rc-dccd@mail.doshisha.ac.jp

入場無料 **事前申込**

○ お問い合わせ 同志社大学 一神教学際研究センター(CISMOR)
TEL:075-251-3972 E-mail: rc-issin@mail.doshisha.ac.jp
HP: <http://www.cismor.jp/>
Facebook: <https://www.facebook.com/doshisha.cismor>